

「戦争と医の倫理」の検証を進める会 連続学習会（オンライン・第2回）

「イスラエルの軍事侵攻下のガザ地区とパレスチナの現状」 ～その解決と私たちの立ち位置～



日時：2025年1月27日（月）19:00～20:30

講師：猫塚 義夫 先生（医師）（オンラインのみ）

日本医学会総会が2027年4月に大阪で開催されます。「戦争と医の倫理」の検証を進める会では、日本の医学者・医師が戦争前、戦争中に行った「人体実験」などの、非人道的で医学医療倫理に反する行為を検証し、その教訓を学び、未来に活かしていくことが不可欠との思いから、医学会総会における具体的な取り組みを求めています。同時に、進める会としても2027年4月の医学会総会に向けて、連続学習会を企画しています。第2回学習会に是非、ご参加ください。

講師紹介：猫塚義夫（ねこづか よしお）さん

医師。札幌生まれ。1973年に札幌医科大学卒業後、北海道勤労者医療協会に入職。以後、米国留学を含め脊椎外科と膝関節外科中心とする整形外科として診療と臨床研究を進めてきた。同時に学生時代から抱いてきた社会進歩への志を実践した。障害者へのボランティア活動に始まり、「医療9条の会・北海道」幹事長（現共同代表）となりつつ、2010年に「北海道パレスチナ医療奉仕団」を立ち上げ、団長として西岸とガザでの医療・子ども支援活動を行ない現在に至る。著作に『平和に生きる権利は国境を超える パレスチナとアフガニスタンにかかわって』（清末愛砂と共著2023年）『医師が診たパレスチナとアフガニスタン 平和的生存権の理念と実践』（2024年）共にあけび書房より。

<お知らせ>

第3回の開催は、来年4月頃の開催を予定しています。

先着100人まで
参加費無料

◆参加のお申し込みは、<https://forms.gle/ZbVabgbDpkih7Vhg7>
または、右のQRコードから登録をお願いします。

※開催2日前にZoomの招待メールと資料等を送信する予定です。

◆お問い合わせは、TEL 03-3375-5123（保団連事務局：小林まで）



申し込み締め切り：1月24日（金）

主催：「戦争と医の倫理」の検証を進める会